

此ハ仕傷人トシテ生存権ヲ確立スル爲ニ凡ソル辛酸  
 ヲ嘗メ労働運動ニ携入り来レルカ最近ニ至リ該運動  
 ノ意義ナルコトヲ痛ク公認スルに至リ然レトス亦ハ畢竟ニ皮  
 相ノ視ニ過キス其ノ裏面ニ在テハ休息トシテ悪辣ナル  
 方法ヲ講シ以テ数派ヲ阻害ヤントシテ此ル  
 吾々ノ爲ニ労働運動ハ快シテ危險視サルベシニアラス  
 最早社會ノ大衆流テアル殊ニ近ク実施セラレ  
 ニトシ善通送塔ハ不完全ナカニ吾々世産階  
 級ニ在リテ此ノ開拓ヤトシテ之ヲ以テ宣敷世  
 産者ハ大同世界ニ現代社會ノ不合理的ナル事  
 本主義制ニ改テ改選スルコトニ努カセサルヘトラス  
 ト孰シテ現社會制度ノ不合理的ヲ論難ラサルカ  
 此等ノ各名義者トシテ各健一大局新一ノ論旨ハ  
 矯矯ニ且ラントシテ以テ臨臨警察官ヲ中止  
 ヲ余ニシテ

而シテ両会場共ニ世事用合シテ花カ一破曉象  
 ニ對シテハ初感動ノ甚クモ模倣アリキ  
 尚ホ士ノ氏名並ニ重ナキ者少シ陰謀安旨トノ如ク  
 右及申(通)報候也

記

外キノ氏名

- |   |  |
|---|--|
| 灘聯合會<br>尾形聯合會<br>大及模倣工<br>總田豐婦人部<br>神戸聯合會 | 酒井秀夫(両会場)<br>國旗伍一郎( )<br>西山某(両会場)<br>山内みどり( )<br>渡邊愛子( ) |
|---|--|